

令和4年9月3日（土）に町内会役員を対象とした「町内会活性化講座（基礎編）」を、青葉区の会場で開催しました。講座には27名の方にご参加いただき、「これからの地域コミュニティ運営～町内会・自治会運営のヒント～」について講義を聴いたのち、グループに分かれてワークショップを行いました。

《開催概要》

日時：令和4年9月3日（土）13:30～16:00

場所：青葉区役所9階第1・2会議室

参加者：27名

内容：講義／ワークショップ／発表・まとめ

■ 講義

講師の(株)Glocal Design代表取締役 酒本宏氏から、町内会の現状や必要性、町内会が抱える課題、課題解決のための考え方やヒントなどの話題提供が行われました。

■ ワークショップ

ワークショップでは、6グループに分かれ、グループごとに「コミュニティのニーズ」と「Withコロナに向けて求められる町内会の活動や取り組みのアイデア」を出し合いました。最後に、グループで出されたアイデアなどをそれぞれ発表し、全体で共有しました。

※グループごとの意見やアイデアは裏面をご覧ください。

ワークショップ全体のまとめ

● ニーズの高い活動

- 交通安全や防災訓練は各グループでニーズが高い活動である
- グループによって違いはあるが、ごみ集積所の管理、花壇の整備、町内清掃など美化活動も比較的ニーズが高い活動である

● ニーズの低い活動

- 旅行や芋煮会はニーズが低い活動である
- 町内会のデジタル化や情報発信のニーズは、グループごとに意見が分かれた

● 今後の町内会活動に向けて

若い世代に参加してもらいイベント開催

- イベントの企画などを役員の子どもに一任する
- イベントは、若い世代の考えを取り入れるために実行委員会形式で行う
- 近隣の町内会と連携し、祭りなどを開催する

デジタル化の促進

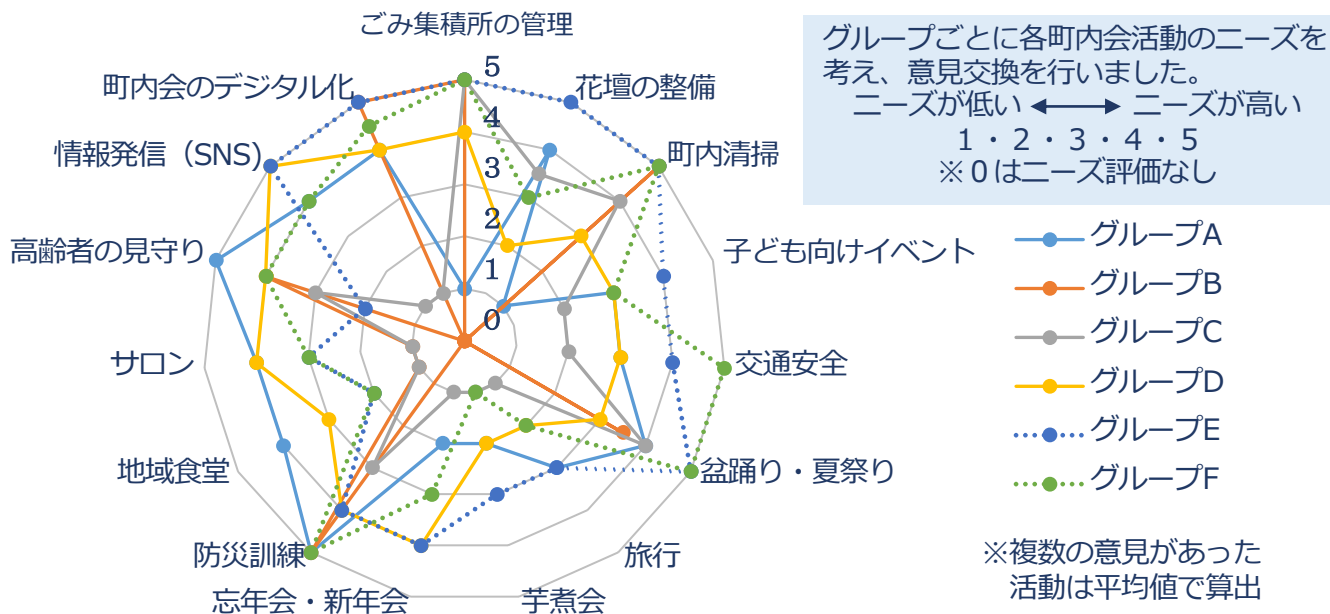
- 行政と一緒に町内会のPRを行う
- 運用方法をわかりやすくするためにマニュアルを作成する
- YouTubeで町内会活動を配信する
- 役員でグループLINEを活用する



グループごとの意見・アイデア

防災訓練や盆踊り・夏祭り、高齢者の見守りは全体的にニーズが高く、芋煮会や旅行はニーズが低い結果となりました。具体的なアイデアでは、若い世代に参画してもらうためにイベントの企画を若い世代に一任することや、LINEなどSNSを活用することが挙げられました。

コミュニティの各活動のニーズについて



【各活動のニーズ】

グループA

- ・ 防災訓練や高齢者の見守りはニーズが高く、ごみ集積所や花壇の整備はニーズが低いと感じる

【アイデア】

- ・ 町内会のPRを行政と一緒にやる
- ・ 活動の一部を外注化する

【各活動のニーズ】

グループB

- ・ 町内清掃や盆踊り・夏祭りはニーズが高い

【アイデア】

- ・ 役員でグループLINEを活用する
- ・ 町内清掃をゲーム化し、ポイント付与する
- ・ 近隣の町内会と連携し祭りなどを開催する

【各活動のニーズ】

グループC

- ・ ごみ集積所の管理や町内清掃など美化活動はニーズが高い
- ・ 旅行や忘年会・新年会はニーズが低い

【アイデア】

- ・ 子ども会を発足させる
- ・ 防災についてアンケート調査を行いニーズを探る

【各活動のニーズ】

グループD

- ・ 情報発信や町内のデジタル化のニーズが高い
- ・ その他、防災訓練やサロン、高齢者の見守りもニーズが高い

【アイデア】

- ・ 若い世代が町内の将来について話し合うグループをつくる
- ・ イベントの企画などを役員の子供に一任

【各活動のニーズ】

グループE

- ・ ごみ集積所の管理や町内清掃など美化活動、情報発信やデジタル化などはニーズが高い

【アイデア】

- ・ イベントは若い世代の考えを実行委員会形式で取り入れる
- ・ みんなが集えるサロンができるNPOを立ち上げ、町内会が支援、連携していく

【各活動のニーズ】

グループF

- ・ ごみ集積所の管理や町内清掃など美化活動、交通安全や防災訓練はニーズが高い
- ・ 旅行や芋煮会、地域食堂はニーズが低い

【アイデア】

- ・ デジタル化では、運用のイメージがわかるマニュアルを作る
- ・ YouTubeで町内会活動を配信する